

全国中小企業クラウド実践大賞 金沢大会

コンテスト参加企業・観覧者 募集!!

開催
月日 2019
11/13 (水)

開催
場所 金沢商工会議所
金沢市尾山町9-13

※駐車場はございませんので、
公共交通機関を利用下さい

コンテスト参加登録

締切：10/23(水) 18:00

コンテスト参加・観覧

無料

(※) 9/17から受付は開始しました。
観覧者受付は、開催日前日(11/12)まで。

(※) 開催会場までの交通費は参加者負担です。

クラウドコンテスト特設サイト：<https://www.cloudil.jp/contest/>

全国中小企業クラウド実践大賞とは

地域の中小企業・小規模事業者等による収益力向上・経営効率化を実現したクラウドサービス実践事例を、Webサイト等により広く発信します。参加企業に対してはロゴマークを贈ります。

金沢大会では、優れた実践事例に対して、北陸総合通信局長賞、金沢市長賞を贈ります。

また、来年2月12日(水)には、地方大会を勝ち抜いた受賞者を集めた全国大会を東京で開催し、特に優れた実践事例に対して、総務大臣賞、日本商工会議所会頭賞、全国商工会連合会会長賞、全国中小企業団体中央会会長賞などを贈ります。

(参考) 地方大会：11/8 和歌山、11/13 金沢、11/15 盛岡、11/27 長野、11/29 福岡

全国大会：R2/2/12 東京



「全国中小企業クラウド実践大賞」を主催するクラウド実践大賞実行委員会は、日本商工会議所、全国商工会連合会、全国中小企業団体中央会、(一社)クラウドサービス推進機構、(一社)クラウド活用・地域ICT投資促進協議会、(一社)日本中小企業情報化支援協議会で構成し、本年7月に設立しました。

応募対象となる実践事例

クラウドサービス（SaaS（Software as a Service）、PaaS（Platform as a Service）、IaaS（Infrastructure as a Service）の3形態）を用いて、収益力向上・経営効率化を実現した実践事例とします。

応募対象者

「クラウド・イニシアティブ」自己宣言の申込登録をした中小企業・小規模事業者等、又はこれらによって構成される組合・団体等とします。

国内に拠点を置く事業者であれば、業種や事業の営利・非営利は問いません（ただし、公序良俗に反する等、社会通念上不適切な者は応募できません）。

（参考）昨年度コンテスト（全国クラウド活用大賞）の受賞団体

賞区分	法人名	所在地	実践事例の概要
総務大臣賞	(株)お掃除でつくるやさしい未来	福岡県春日市	スタッフの女性率96%（2名以外は母）。スマホを利用したクラウドによる勤怠管理・業務報告により、本社との情報共有やスタッフのモチベーションアップ。
優秀賞	(株)小田島組	岩手県北上市	TV電話システムやチャットワークを導入により、現場での書類作成や写真整理を本社で一括行うことが可能になり、安全管理・工程管理が強化。
優秀賞	N K アグリ(株)	和歌山県和歌山市	レタス生産部と営業部の出荷量の情報交換をクラウド上で行うことで販売ロスが劇的に減少し、年間数百万円の利益を改善。

タイムテーブル

（参加企業数によって変更する場合があります）

13:00～13:15 オープニング

13:15～15:25 公開プレゼンテーション（1社15分程度）

15:25～16:00 投票・評価取りまとめ、事例講演

16:00～16:30 結果発表・表彰、講評



申込先 ウェブサイト

申込先 ウェブサイト

<https://www.cloudil.jp/contest/>

お問い合わせ先

クラウド実践大賞実行委員会運営事務局 須藤

メールアドレス: cloudil_jimu@cloudil.jp

主催、共催、後援

（申請中の団体を含みます）

【主催】クラウド実践大賞実行委員会

【共催】総務省北陸総合通信局、金沢商工会議所

【後援】経済産業省中部経済産業局、石川県、金沢市、（一社）石川県情報システム工業会、

（独）情報処理推進機構、（一財）全国地域情報化推進協会、

（独）中小企業基盤整備機構、（一社）中小企業診断協会、（一社）テレコムサービス協会、

（一社）日本コンピュータシステム販売店協会、働き方改革推進コンソーシアム（順不同）